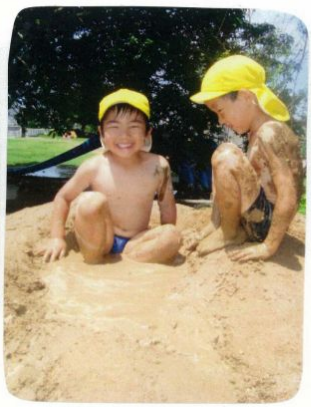
五感をゆさぶる自然素材と「子どもあそび」の深まり

7月

土 水 スコップで土をくずして水を加えて混ぜていく。

土と水の量を調節しながら、みんなで協力して、トロトロ土を作っていく。



できたどろんこの中に入ってみる。「気持ちい～!!」

手足を入れてみたリと、みんなで、自分たちで作ったどろの感触を味わったリと、どろんこであそび、楽しむ。

どろんこをすくって、土山の上に置き、ペタペタと遊び出す。

→ 何度も、運んで、大きなものを作っていく。

→ みんなで協力しながら、形があまり崩れないように気をつけながら作っていく。

→ 丸い、どろのかたまリから、他の形に変化させていく。

→ できた形に、葉っぱで、飾りつけをしていく。

「大きなケーキができた～!!」と、みんなで喜ぶ

<どろんこあそび> どろを体にぬったリ、壁につけてみたリ、保育者も一緒になってどろんこに触れ、感触を楽しむ。

石 石の上を歩く。「ぐらぐらする～!!」

好きな形の石を見つける。